
体育学講義 2単位(秋学期)

現代社会とスポーツ
秋学期:水3

加藤 大仁

授業科目の内容:

テレビをつけると、プロ野球やJリーグ、大相撲、NBAなど、様々なスポーツ番組を見ることができる。とりわけオリンピックやワールドカップのようなメガ・イベントになると、世界中の人々がアスリートの一挙手一投足に熱狂する。

本来スポーツは、各個人がそれぞれの欲求に基づいて行なうものだろう。しかし、オリンピックのようなメガ・イベントを通じ、スポーツはいつの間にか公的な性格を与えられつつあるように思える。言い換えれば、スポーツはますます社会の中に制度化され、政治と無関係には存在し得ないような状況が作り出されているように感じられるのである。

このような問題意識を背景に、本講義では主としてスポーツと政治の関係や、スポーツを通じて垣間見られる現代社会の問題点について、具体例を示しながら解説していく。

尚、基本的に授業は講義形式で進行させていくが、適宜講義内容に関連するビデオの鑑賞や討論も行なう予定である。

授業の計画:(内容と順序は変更になる場合があります)

- 1 インTRODクシヨン
- 2 現代日本のスポーツ政策
- 3 国際政治とスポーツ①
- 4 国際政治とスポーツ②
- 5 人種問題とスポーツ①
- 6 人種問題とスポーツ②
- 7 日の丸・君が代とスポーツ①
- 8 日の丸・君が代とスポーツ②
- 9 エンターテイメント産業としてのスポーツ①
- 10 エンターテイメント産業としてのスポーツ②
- 11 スポーツ政策の形成過程①
- 12 スポーツ政策の形成過程②
- 13 スポーツの公共性について考える①
- 14 スポーツの公共性について考える②
- 15 まとめ/補足説明

成績評価方法:

レポートによる評価を基本とするが、授業での積極性等も若干加味する。

テキスト(教科書):

特に指定しない。適宜資料プリントを配布する。

質問・相談:

随時受け付ける。